

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：C-4-4								
事業名：巨理町花卉・野菜団地造成事業								
事業費：総額 320,470千円 国費 240,353千円 (内訳：委託料 984千円、工事請負費 319,486千円)								
事業期間：平成24年度～平成28年度								
事業目的：東日本大震災により被害を受けた本町の特産品であるいちご生産の復興と併せて、花卉・野菜被災農家の営農再開支援と更なる生産力向上を図るため、大型園芸施設の整備を行う。								
事業地区：逢隈地区								
<b>事業結果</b> 逢隈団地内 確定面積 19,978 m <sup>2</sup> <平成24年度> 設計・測量・監理業務、造成工事、ハウス関連工事、外構等工事 <平成27年度> 防風ネット設計・測量等委託、防風ネット設置工事 <平成28年度> 防風ネット設置完了 ※平成25年9月より供用開始（花卉生産者2名、野菜生産者3名）								
<b>事業の実績に関する評価</b>  ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○当該事業で整備した花卉・野菜団地は、逢隈団地内に大型園芸施設を整備し、2名の花卉生産者、3名の野菜生産者が平成25年より入植のうえ営農を再開し、生産力向上と安定供給が図られている。  ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。  ② コストに関する調査・分析・評価 ○工事費積算については、土木工事標準積算基準などの適切な算定根拠に基づき行われている。  ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。  ③ 事業手法に関する調査・分析・評価								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>想定事業期間</th> <th>実際の事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査・設計・測量・工事</td> <td>平成23年4月～平成26年3月</td> <td>平成24年12月～平成28年8月</td> </tr> </tbody> </table>		想定事業期間	実際の事業期間	調査・設計・測量・工事	平成23年4月～平成26年3月	平成24年12月～平成28年8月	
	想定事業期間	実際の事業期間						
調査・設計・測量・工事	平成23年4月～平成26年3月	平成24年12月～平成28年8月						
○当初の事業計画は測量や設計だけで全体計画ではなく、当初の計画以降に（関係機関と連携し入植予定者の意向を反映した防風対策（防風ネット）の計画を追加し、全体計画を変更したため、事業期間延長となった（事業結果参照）。 当該事業の整備が行われたことにより、花卉や野菜の営農再開し、生産力の向上、安定供給などが図られるなど、事業手法は適切なものと考えます。  ⇒ 上記を踏まえ、想定事業期間より延長したものの効率的に事業を推進したため、事業手法として妥当であったと判断する。								
<b>事業担当部局</b> 宮城県農政部農業振興課経営構造対策班 電話番号：022-211-2835 巨理町農林水産課農政班 電話番号：0223-34-0503								